

YOUTH MANNA

Grace
Community
2024
Be

Acts 2:42



彼らはいつも、使徒たちの教えを守り、交わりを持ち、パンを裂き、祈りをしていた。
使徒の働き 2章42節

2024/9/16(月)

イザヤ2章

●「終わりの日」に神様がユダとエルサレムについて見せられたのは驚くべき平和だった(1-4)。人々が神の前に集まってくる光景は何と素晴らしいものだろうか。

●一方、6節からは、民が抱えている悪がどのようなものが明らかにされる。高ぶりや思い上がりについて、これらの箇所から神様があなたに語られていることはあるだろうか？

●今日、あなたは何に頼って生きていますか？自分の口で告白し祈って出ていこう！

2024/9/17(火)

イザヤ3章

●この時代、人々が頼みとしていたのは何だっただろうか。神様はなぜそれらを除こうとしていたのだろうか。1-3節を読んでみよう。

●4節からは、社会そのものが乱れ果てた有様だった事が書かれているけど、それは人々の自分の行いの当然の結果だった。8節「舌と行いが主に背き」とあるけれど、私たちの口にすることはばや行いは神様を喜ばせているだろうか？

●第一ペテロ3:3,4では、神様の前に価値ある飾りについて書かれているよ。16-26節を読みつつ、神様の前に価値あるものを追い求めよう！

2024/9/18(水)

イザヤ4章

ここで登場する七人の女は、パンと服は自分たちで何とかするので、堕ちてしまった状態から立ち上がらせてくださいと叫ぶ。自分たちが徹底的に堕ちたのだと気付いた人の姿がここにある。

もし人が、自らの罪の現状に気付く、神様に対して必死に求めるのなら、その人には希望がある。2節の「主の若枝」はイエス様を表しているよ。そして、人々の汚れが洗い落とされ、神様の共におられることを示してください。

今、君が最も必要としていることは何だろうか。神様の前に静まってみよう。

2024/9/19(木)

イザヤ5章

●神様は酸いブドウができてしまった畑をどうしようとしたかな？6v

●神への感謝を忘れたユダの民はどんな悪いことをしてたかな？7.11.18.20

●ユダ王国への預言は穏やかな言葉が出てこないほど荒れ果てていたよ。愚かさかさに陥ったユダの民は神の宣告があっても乗り切れると勘違いしてたのかもね。

イザヤ以降、民の状態はますます悪化して、バビロンの襲来と、ユダ王国の滅亡が現実になるよ。イザヤ書の中でも民が悔い改めることは本当に少ないよ。神様の祝福を踏みにじるような行為として思い当たることはあるかな？もしも、あったら悔い改めよう！

2024/9/20(金)

イザヤ6章

5-8vを読もう！

●5vで神様の栄光を目の前にしたイザヤは「自分は滅んでしまう」と言ってるね。その理由は何だと言っているかな？

●罪の赦しが宣言された後、神様はイザヤにどう語りかけている？8v

●イザヤには罪の自覚があって、自力では解決できないと知っていた5v。今も神様は福音が必要な場所に遣わすために、罪が赦された経験のある人を探しているんだ。8vと問われたら、きみはどう答えるだろうか？

2024/9/21(土)

イザヤ7章

今日の箇所に出てくるアハズ王は、神様を拒否し続けて、信じず従わなかった王様として有名な人。神様はそれでも助けを与える約束をして、それを信じれるように「証拠になるものを求めよ」と言ってくださった。そのことさえ、「私は結構」と言うように求めなかったアハズだけど、それでも神様は恵みを注ごうとしてくださっているね。

神様を必要としていない人、必要としていない時でさえ神様は愛することをやめずあわれんでくださっているんだ。その愛を改めて受け取り、周りへ表していこう！

2024/9/22(日)

イザヤ8章

アハズ王はアラム・イスラエル連合軍を恐れ、大国アッシリアに助けを求め、アラムの都ダマスコを破壊しました(列王記第一 16:5-9)。アッシリア王に挨拶するためにダマスコを訪れたアハズはアラムで祀られていた神々を導入すればユダが強くなると考え、同じ祭壇を作りますが、これは愚かであり、神様はそれが幸せを破壊していくものであることを厳しく語ります。

民は神を拒み無意味なものに依存し、結果「夜明けはない」とされ、闇に閉ざされました。

私たちが闇の中ではなく、神様の光の中を歩むためには、どうすればよいだろうか？みことばは、君に何を教えるだろうか？